計画の名称 1 良質な都市の水環境の保全(防災・安全)																	
計画0)期間				平成27年		年間)	交付対象			桜井市						
計画の	計画の目標																
	本市の下水道事業は、昭和48年11月に大和川上流流域関連公共下水道として都市計画法に基づく計画決定を受け、平成24年度末時点おいて布設後20年を経過する管渠施設が73.7kmに達しており、																
持続的資産の使用のために戦略的に対応する計画を策定し、計画に基づき長寿命化対策を含めた計画的な対策を行うことを目指す。																	
計画の成果目標(定量的指標)																	
・平成24年度末時点における布設後20年を経過する対象管路延長73.7kmの調査及び長寿命化計画の策定を4.6%から36.6%に増加する。																	
定量	定量的指標の定義及び算定式																
												当初現況値	中間目標値	最終目標値		1佣-芍	
調査及び長寿命化計画策定率 (%)									(H25当初)	(H26末)	(H27末)						
	調査及び長寿命化計画策定率(%) 調査及び長寿命化計画策定済みの既存施設(km)/調査及び長寿命化計画を策定すべき既存施設7					べき既存施設73.7	(km)	4.6%	25.0%	25.0%							
	THE PROPERTY OF THE PROPERTY O																
			T:		-								alle alle				
至	全体事業費					百万円	A 54.2百万円		В		С		事業費の割合		0.0%		
				+B+C) 34.2 B 371								C / (A+B+C)		0.070			
										※ 証 /Ⅲ _/由	明 禄 (元)						
○東独邦	/ボ (H) BB		実施体制	字绘。	‡-#R				争	後 評 価 (中							
事後評価				、天旭時	1 79 1						事後評価(中間評価)の	の実施時期					
尹以川川	/ IPJHT	/ /	~ '/IE L441111		J						エ欧町圃 (江町町圃) ^	- / JC/IIEPN 793					
											公表の方法						
													I				
	対象事業	の進捗状	汁況														
交付対象																	
A1 下z 番号	k道事業 事業	地域	交付	直接		道路	省略					事業実施期間 (年度)			全体事業費	備考	
田勺	種別	種別	対象	間接	事業者	種別	工種	要素となる事業名		事業内容	市町村名	デポス 	H25 H26	6 H27	全体事業費 (百万円)	C. mi	
1-A1-1	下水道	一般	桜井市	直接	_	汚水	改築	大和川上流流域下水道第1処理区(老朽化対策)		下水道長寿命化計画策	定 桜井市				54. 2		
													小計	(下水道事業)		54. 2	
	社会資本			古拉	1	A	- 国文						市 坐中	施期間(年度)		A /1	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者		·略 ·種	要素となる事業名			事業内容	市町村名	尹 表 夫	H24 H2	5 H26	全体事業費 (百万円)	1佣与
	137/14	1 32 /J J	7.3 25	10315										112			
													•	合計	-		
番号	一体的に	実施する	<u> </u>	り期待る	される効果	<u> </u>											備考
C 効果	促進事業		//				mtz	1					alle Mir alle	1.6-160 (fee-de)			tite de
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者		略種	要素となる事業名			事業内容	市町村名	事業実	施期間 (年度) H25 H2	6 H27	全体事業費 (百万円)	備考
	(里方)	作里万门	刈豕	則佞	 		/1里						 	пдэ Н2) H21		
														合計			
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						
	11 11 41 25 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2 A 2																

	a to the late was								
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況									
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状	況	・管きょのカメラ調査によって、長寿命化工事を行う箇所が判明した。							
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①(長寿命 化策定延長の割	最終目標値	42. 90%	目標値と実績値に差が出た要因					
	合)	最終実績値	42.90%	に差が出た要因					
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因					
		最終実績値		に差が出た要因 					
		最終目標値		■ 目標値と実績値 に差が出た要因					
		最終実績値		に差が出た要因					
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の (必要に応じて記述)	効果の発現状況								
3. 特記事項(今後の方針等)									